

☆幕末の不平等条約の改正…¹領事裁判権(治外法権)撤廃・²協定関税制撤廃(関税自主権回復)
→欧米は²内地雑居(日本国内の自由通行・居住・土地所有権など)を要求

初期の交渉

(I) ³岩倉遣欧使節[1871~1873] →予備交渉に失敗

(II) ⁴寺島宗則(薩摩)外務卿[1876~79]

⁵関税自主権回復中心に協議 米は同意するが英・独が反対して不成立

世論は⁶領事裁判権(治外法権)撤廃優先 <例>ハルトレー事件(アヘン密輸入で無罪 1877~78)

欧化政策と国民の批判 高まる国家意識(ナショナリズム)

(III) ⁷井上馨(長州)外務卿→1885年から外務大臣(外相)[1879~87] 内閣^①⁸伊藤博文(I)

⁹欧化政策…風俗・習慣の西洋模倣 舞踏会 <例>¹⁰鹿鳴館(東京日比谷)

¹¹条約改正会議…一斉交渉の開催 ※国民には秘密に

内容^①¹³領事裁判権の撤廃 ↔ 2年以内に西洋流の法律を制定 各国へ事前に報告

外国人関係裁判には¹⁴外国人判事(裁判官)を任用

^②¹⁵関税率の引き上げ(5%→10%) ^③内地雑居の実現 その他有効期間17年など

→反発 {
・¹⁶ボアソナード(フランス人法律顧問)、¹⁷谷干城(土佐:農商務大臣)…政府内
・三宅雪嶺(雑誌『日本人』) 陸羯南(新聞『日本』)…¹⁸国家主義者
・自由民権運動の復活(→近代1 2)…¹⁹三大事件建白運動
・世論 <例>²⁰ノルマントン号事件…[1886]
…沈没事故 日本人乗客全員死亡 イギリス人船員全員無事
} →井上辞任

※この時期は朝鮮でも国際的緊張(戦争的危機) →ナショナリズムの高まり →日清戦争へ

1882. 壬午軍乱…ソウルの日本公使館も襲撃される

1884. 甲申事変…朝鮮でのクーデターに日本軍が協力するが失敗 など

(IV) ²¹大隈重信(肥前)外相[1888~89] 内閣^②²²黒田清隆←^①伊藤(I)

井上案の修正…²³個別交渉、²⁴外国人裁判官任用は大審院に限定 ※大審院…現在の最高裁

「西洋流の法律」「事前に報告」などの条件はなし 17年→12年

→各国は合意したがイギリスが反対

国内では国家主義などの反発 政府内からも厳しい批判(外国人判事は憲法違反?)

→²⁵玄洋社の²⁶采島恒喜により大隈遭難[1889]…爆弾で右足を失う

…国家主義右翼団体 向陽社(民権結社)の後身 代表頭山満

→交渉中止 ²⁷黒田内閣総辞職

憲法制定後 28 ロシア 南下を警戒する 29 イギリス が日本に接近

(V) 30 青木周蔵 (長州)外相[1889~91] 内閣③31 山県有朋~④32 松方正義

33 領事裁判権の撤廃に絞る → 34 イギリスの同意 → 青木の辞任によって交渉中止

★35 大津事件 [36 1891] ————— ↑ (後任は榎本武揚)

⋮ 来日中の ロシア 皇太子(後の皇帝ニコライ 2 世)を巡査(軍曹) 37 津田三蔵が襲い、負傷させる

⋮ 38 シベリア鉄道建設[1891~1904]の起工式列席のついでに来日

大審院長 38 児島惟謙、政府の要求する大逆罪を適用させず … 39 司法権の独立を守る

(VI) 40 陸奥宗光 (紀州)外相[1892~96] 回顧録『41 蹇蹇録』 内閣⑤42 伊藤博文(Ⅱ)

43 青木周蔵を駐英公使としてイギリスと交渉

→ 44 日英通商航海条約 [45 1894] ※日清戦争開戦直前

46 S 関税率も引き上げ 関税自主権も一部回復

最恵国待遇の相互平等 内地雑居の実現 発効は1899年 →のち15カ国と同様の条約

☆関税自主権の獲得は日露戦争後(→近代19)

【時代順問題に挑戦】 <2012年A追試験より>

I ②条約改正に取り組んだ大隈重信が、改正内容に反対する者に爆弾を投げつけられて負傷した。

II ③青木周蔵がイギリスと条約改正交渉を進めたが、大津事件によって中断した。

III ①寺島宗則がアメリカと税権回復の交渉を進めたが、イギリスなどの反対で失敗した。

☆幕末の不平等条約の改正…₁領事裁判権(治外法権)撤廃・₂協定関税制撤廃(関税自主権回復)
→欧米は₂内地雑居(日本国内の自由通行・居住・土地所有権など)を要求

初期の交渉

(I) ₃岩倉遣欧使節[1871~1873] →予備交渉に失敗

(II) ₄_____ (薩摩)外務卿[1876~79]

₅関税自主権回復中心に協議 米は同意するが英・独が反対して不成立

世論は₆領事裁判権(治外法権)撤廃優先 <例>ハルトレー事件(アヘン密輸入で無罪 1877~78)

欧化政策と国民の批判 高まる国家意識(ナショナリズム)

(III) ₇_____ (長州)外務卿→1885年から外務大臣(外相)[1879~87] 内閣①₈伊藤博文(I)

₉_____ …風俗・習慣の西洋模倣 舞踏会 <例>₁₀_____ (東京日比谷)

₁₁条約改正会議…一斉交渉の開催 ※国民には秘密に

内容①₁₃領事裁判権の撤廃 ↔ 2年以内に西洋流の法律を制定 各国へ事前に報告

外国人関係裁判には₁₄_____ (裁判官)を任用

②₁₅関税率の引き上げ(5%→10%) ③内地雑居の実現 その他有効期間17年など

→反発 {
・₁₆ボアソナード(フランス人法律顧問)、₁₇谷干城(土佐:農商務大臣)…政府内
・三宅雪嶺(雑誌『日本人』) 陸羯南(新聞『日本』) …₁₈国家主義者
・自由民権運動の復活(→近代12) …₁₉三大事件建白運動
・世論 <例>₂₀ノルマントン号事件…[1886]
…沈没事故 日本人乗客全員死亡 イギリス人船員全員無事
} →井上辞任

※この時期は朝鮮でも国際的緊張(戦争的危機) →ナショナリズムの高まり →日清戦争へ

1882. 壬午軍乱…ソウルの日本公使館も襲撃される

1884. 甲申事変…朝鮮でのクーデターに日本軍が協力するが失敗 など

(IV) ₂₁_____ (肥前)外相[1888~89] 内閣②₂₂黒田清隆←①伊藤(I)

井上案の修正…₂₃個別交渉、₂₄外国人裁判官任用は大審院に限定 ※大審院…現在の最高裁

「西洋流の法律」「事前に報告」などの条件はなし 17年→12年

→各国は合意したがイギリスが反対

国内では国家主義などの反発 政府内からも厳しい批判(外国人判事は憲法違反?)

→₂₅玄洋社の₂₆采島恒喜により大隈遭難[1889]…爆弾で右足を失う

… 国家主義右翼団体 向陽社(民権結社)の後身 代表頭山満

→交渉中止 ₂₇黒田内閣総辞職

憲法制定後 28 _____ 南下を警戒する 29 _____ が日本に接近

(V) 30 _____ (長州)外相[1889~91] 内閣③ 31 山県有朋~④ 32 松方正義

33 領事裁判権の撤廃に絞る → 34 イギリスの同意 → 青木の辞任によって交渉中止

★ 35 _____ [36 1891] _____ ↑ ↓ (後任は榎本武揚)

⋮ 来日中のロシア皇太子(後の皇帝ニコライ2世)を巡査(軍曹) 37 津田三蔵が襲い、負傷させる

⋮ 38 シベリア鉄道建設[1891~1904]の起工式列席のついでに来日

大審院長 38 _____、政府の要求する大逆罪を適用させず … 39 司法権の独立を守る

(VI) 40 _____ (紀州)外相[1892~96] 回顧録『^{けんけんろく} 41 蹇蹇録』 内閣⑤ 42 伊藤博文(Ⅱ)

43 青木周蔵を駐英公使としてイギリスと交渉

→ 44 _____ [45 1894] ※日清戦争開戦直前

46 領事裁判権の撤廃 関税率も引き上げ 関税自主権も一部回復

最恵国待遇の相互平等 内地雑居の実現 発効は1899年 → のち15カ国と同様の条約

☆関税自主権の獲得は日露戦争後(→近代19)

【時代順問題に挑戦】 <2012年A追試験より>

- | |
|--|
| I 条約改正に取り組んだ大隈重信が、改正内容に反対する者に爆弾を投げつけられて負傷した。 |
| II 青木周蔵がイギリスと条約改正交渉を進めたが、大津事件によって中断した。 |
| III 寺島宗則がアメリカと税権回復の交渉を進めたが、イギリスなどの反対で失敗した。 |